

取扱説明書：Ver 1.01

SDE-259 / SDE-260

ランドネストドーム S / M

SET-259 / SET-260

ランドネスト S / M テントタープセット(テント)



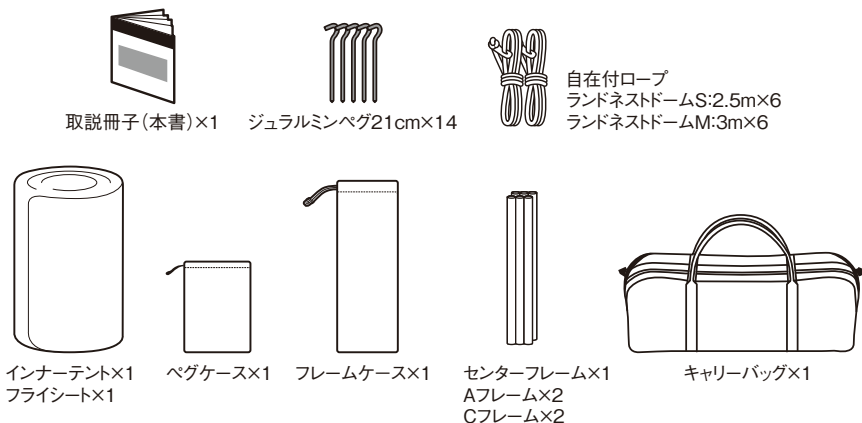
ランドネストドームS



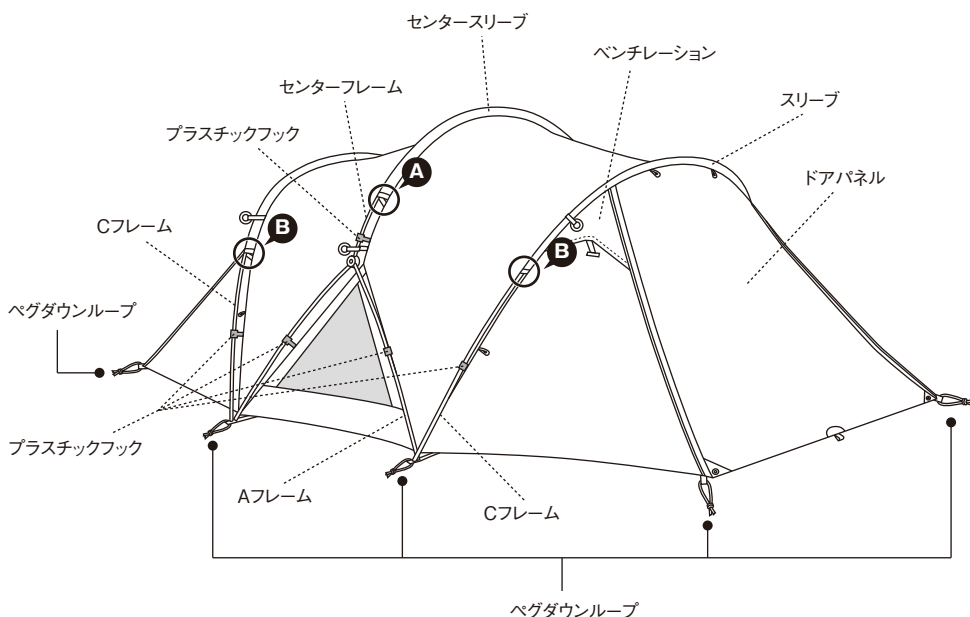
ランドネストドームM

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用テントです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容



各部の名称



安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- このテントの素材は難燃性ではありません。テント内では燃烧式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災の恐れがあり大変危険です。
- テント内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- 気象条件には常に細心の注意を払い、風の強いときや悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。天候によりテント内が高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際になど、細心の注意を払ってください。
- 風が吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設置してください。
- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。



⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。
- 日差しにより本体表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を振り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- テントの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようフレームをしっかり支えて作業してください。フレーム先端のハネ返りなどで思わぬ事故に繋がる恐れがありますので必ず周囲の安全を確認してください。
- ペグや張り綱でしっかりと固定して使用してください。
- テントの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度不足を起こしますので、常設用として使用しないでください。

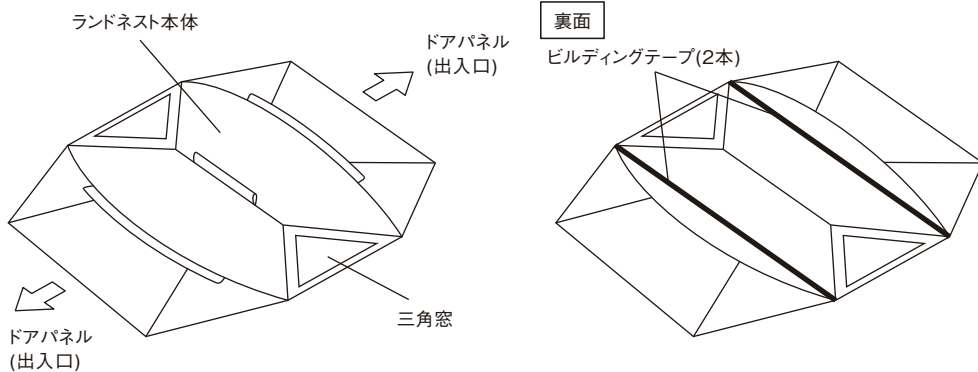
メンテナンス方法

- 本製品にはポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、若干の色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや異臭、生地の色うつり、生地の劣化などのトラブルの原因となりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで汚れを落としてから保管してください。
- ※フレームを通した状態のまま迷走にしないでください。フレーム折損や生地損傷の原因になります。
- フレームは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- またフレーム内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系潤滑剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書を良くお読みください。
- ご使用により広囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- 次の使用に備え、ペグなどの付属品も含め、十分に保守、点検をしてください。

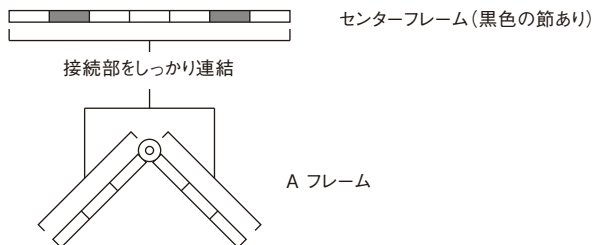
設営の手順

設営・撤収は以下の説明に従い、繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか、前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やボールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

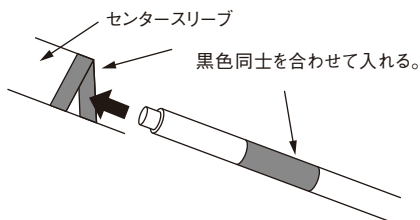
- ① 本体を平らな場所に広げます。
その時、2つある出入口用ドアパネルの向きを考慮してください。
※ビルディングテープのバックルが2本とも接続されている事を確かめてください。もし外れている場合は設営前に必ず接続してください。
※基本的に三角窓を風上に向けます。



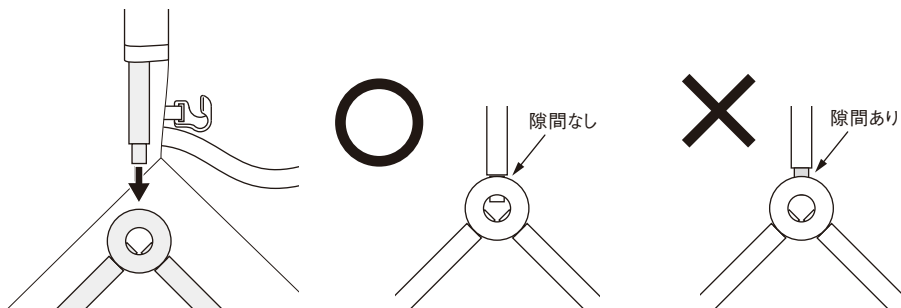
- ② センターフレームとAフレーム×2を伸ばし、接続部をしっかりと連結します。
※フレームの連結部分に隙間ができないようにしっかりと差し込んでください。



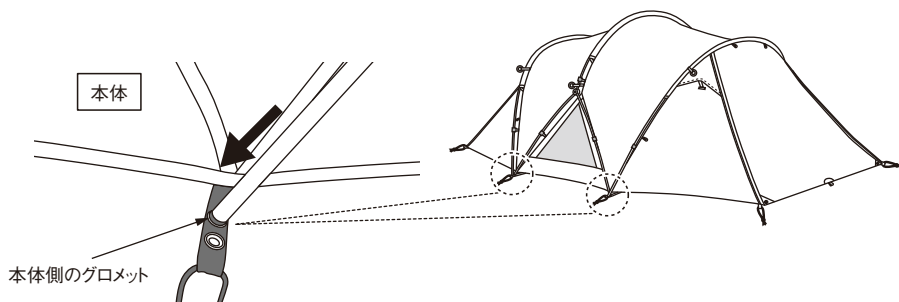
- ③ ②の箇所(“各部の名称”を参照)を確認し、センタースリーブにセンターフレームを通します。



- ④ センターフレームの片側にAフレームを接続します。
センターフレームの先端が最後までAフレームに差し込まれていることを確認してください。

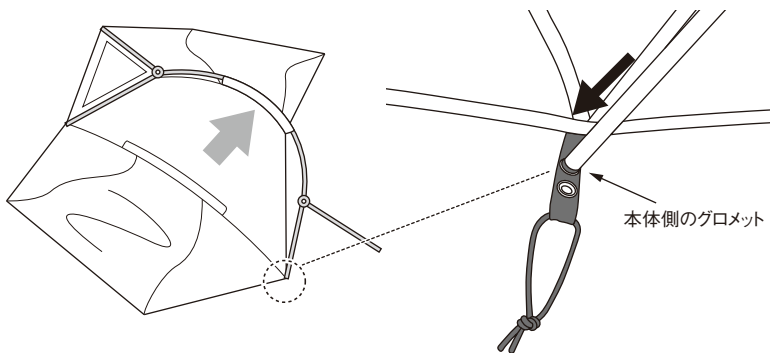


- ⑤ Aフレームの先端を本体側のグロメットに差し込みます。×2箇所

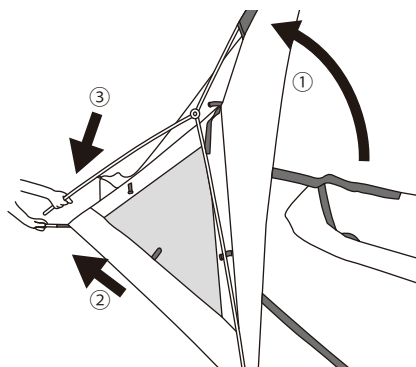


- ⑥ もう一方のAフレームも④同様にセンターフレームに差し込みます。

- ⑦ センターフレームを下図のようにしながらAフレームの片方の先端を本体側のグロメットに差し込みます。

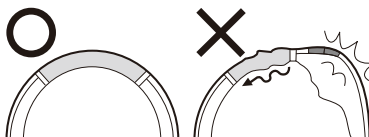


- ⑧ フレーム全体をゆっくり起こしながら、グロメットを手前に引き寄せてください。
Aフレームのもう片方の先端を本体側のグロメットに差し込みます。



①～②:フレームを起こしながらグロメットを引き寄せる。
※この時、黒色の節がスリーブ内に収まるように
全体のバランスを確認しながら行ってください。

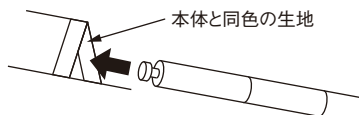
③Aフレームをグロメットに差し込む
※フレームが自立したら、フレーム同士が
しっかりと接続されているか確認してください。



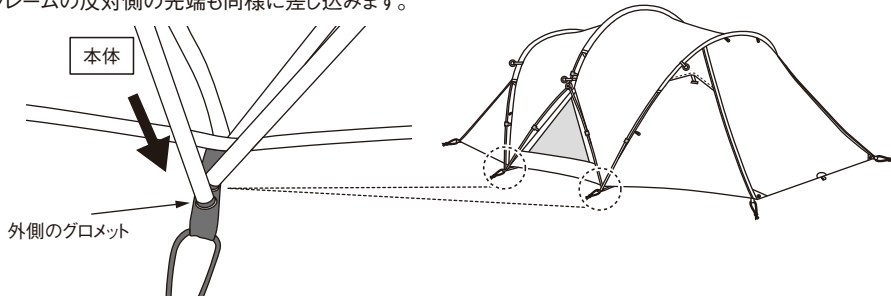
- ⑨ Cフレーム×2を伸ばし、接続部をしっかりと連結します。
※フレームの連結部分に隙間ができないようにしっかりと差し込んでください。



- ⑩ ③の箇所(“各部の名称”を参照)を確認し、スリーブにCフレームを通します。



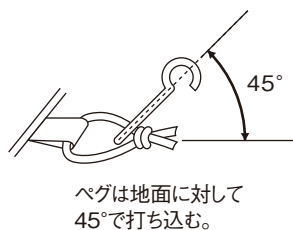
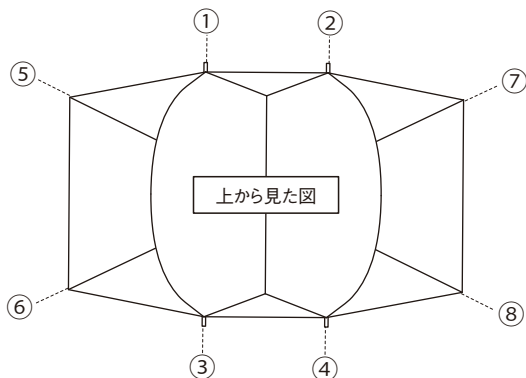
- ⑪ スリーブに通し終わったら、Cフレームの先端を外側のグロメットに差し込みます。
Cフレームの反対側の先端も同様に差し込みます。



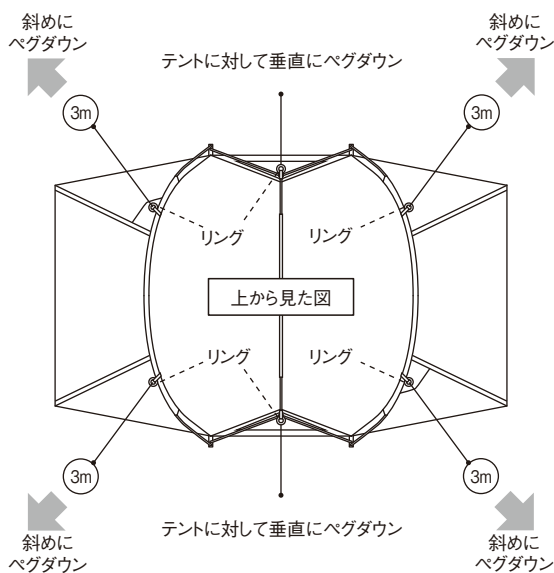
- ⑫ もう一方のCフレームも⑪同様にセンターフレームに取り付けます。

- ⑬ 本体に付いているプラスチックフックを各々のフレームにひっかけます。
裾部に付いているペグダウンループにジュラルミンペグを通し、ペグダウンします。
※ペグは最後まで打ち込んでください。
※ペグは無理に打ち込むと、曲がりや折れなどの破損につながります。少しずつ打ち込み、石などの障害物にあたった場合は場所を変えてから打ち込んでください。
※ファスナーを閉めずにペグダウンすると、ドアが閉められなくなることがあります。

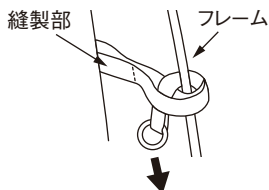
- ⑭ 各コーナーループを下図の順に軽く引いて、たるみの無いようベグダウンしてください。



- ⑮ 各ロープを伸ばし、ペグを打ち込みます。

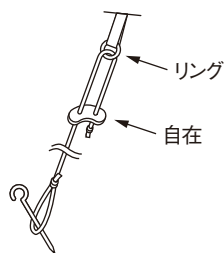


リング付きロープの取り付け方



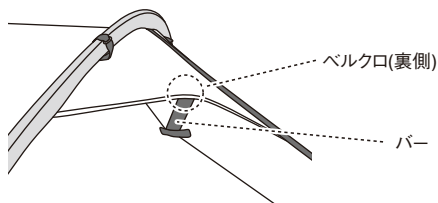
テープをフレームに巻き付け、縫製部手前のテープの間に通して引っ張る。

ロープの取り付け方



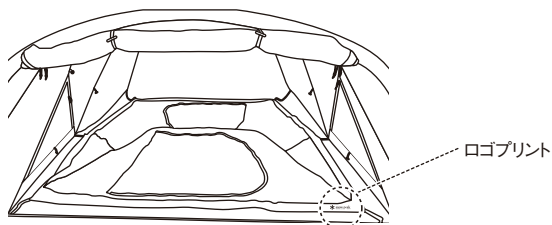
- ⑯ ロープの自在を引き、テンションを掛けます。
※ロープの引きすぎにご注意ください。引きすぎますとフライシートに負担がかかり破損する恐れがあります。

- ⑰ ベンチレーションのバーを起こしてベルクロで固定します。(2箇所)

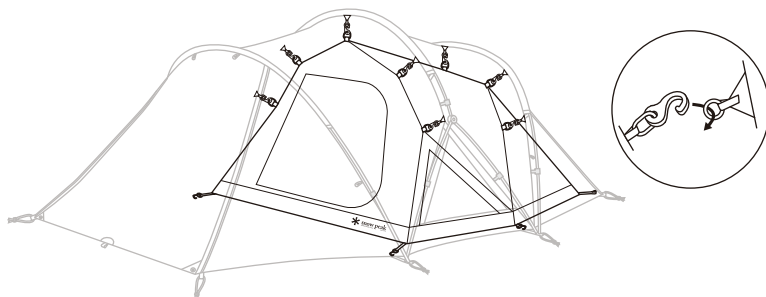


インナーテントの取り付け方

- ① インナーテントの前後を確認して、室内に広げます。
 インナーテントはボトムにロゴプリントが入っている方が室内側です。
 ※フライシート本体には前後の設定はありません。



- ② インナーテントのプラスチックフックをフライシート内側のプラスチックリングに引っ掛けます。



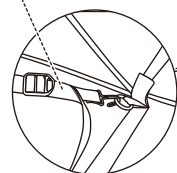
- ③ ボトムの各コーナーを下図にしたがって取り付けてください。

ベグダウン
テープ

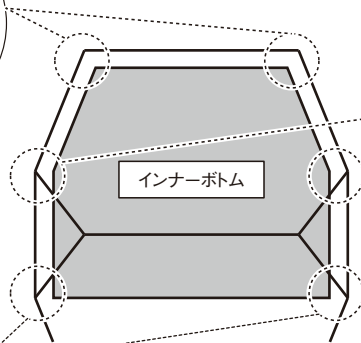


後部2箇所につくベグダウンテープは、
 本体(フライ)を留めるベグに引っ掛けます。

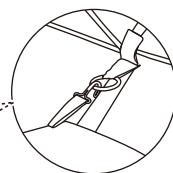
フック付きテープ



ボトムコーナーに付く、フック付きテープ(アジャスター付き)を
 フライシート裾部内側のリングに引っ掛けます。



ボトム両サイドに付く、フック付き
 テープをフライシート裾部内側の
 リングに引っ掛けます。



撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- インナールームを取り付けた場合や、別のテント/タープ等を併用していた場合は、必ずインナールームや併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- シェルターの中にも何も入っていないこと、すべてのパネルや窓部のファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- 撤収の前にすべてのビルディングテープが接続されていることを確認してください。次回設営時にペグダウンしやすくなります。
- メインポールは必ず毎回中央付近から折りたたんでください。端から折りたたむとフレーム内部のショックコードの伸びや切れ、フレームの曲がりや折れの原因になります。
- ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。フレームはすべてフレームケースに収納してください。むき出しの状態での収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を傷付けることがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。いずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や、耐久性)に若干の差が見られる場合があります。ご了承ください。
- 撥水加工は、ご使用を重ねますと撥水機能が低下します。撥水性が衰えてきたときは市販の撥水スプレーなどを使用してください。スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜まりなどと長時間接触していると雨水が浸み、部分的に色が変わることがあります。

紫外線の影響について

- 本製品にはフライシートの生地にUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- テント素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。

こんなときは

Qキャンプ場でフレームが折れてしまったとき

A:応急処置として速やかに付属のリペアパイプや添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収してください。

Q:キャンプ場で本体生地が破れてしまったり、穴があいてしまったとき

A:傷が広がらない為にも、速やかにガムテープなどで両面から貼り合わせるか、市販のリペアキットなどで補修してください。市販のリペアキットご使用の際は、リペアキットの注意書きをよくお読みください。

Q:撥水が衰えてきたとき

A:撥水加工は、ご使用を重ねますと撥水機能が低下します。撥水が低下してきた場所に撥水スプレーなどを使用してください。スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

Q:生地にカビが発生したとき

A:カビの発生箇所を乾拭きし、アルコールで滅菌処理してください。カビにより生地が着色された場合、取り除くことはできません。無理な除去作業は生地やコーティング劣化の原因となりますのでお避けください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。1.素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2.改造および粗雑な取扱いによる故障 / 3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4.不測の事故による商品の故障 / 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6.ゴミやさびによる故障 / 7.分解したことによる不具合の発生または破損 / 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9.摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10.他社製品との組み合わせによる故障

修理について

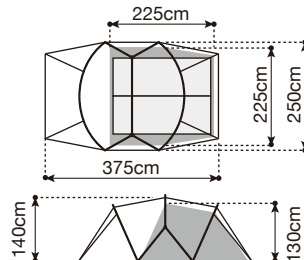
- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 - 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

ランドネストドームS

- 材質:テント本体/75Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・撥水加工・UVカット加工、インナーウォール/68Dポリエステルタフタ、ボトム/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、フレーム/A6061(φ13mm)
- キャリーバッグサイズ:65×20×25(h)cm
- 重量:7.2kg

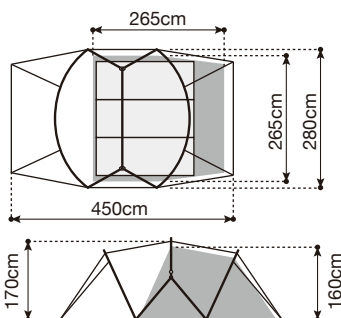
○対応人数 2名



ランドネストドームM

- 材質:テント本体/75Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・撥水加工・UVカット加工、インナーウォール/68Dポリエステルタフタ、ボトム/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、フレーム/A6061(φ13mm)
- キャリーバッグサイズ:70×21×25(h)cm
- 重量:8.7kg

○対応人数 3-4名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス
☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)
Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

Product Manual : Ver 1.01

SDE-259 / SDE-260

Land Nest Dome Small / Medium

SET-259 / SET-260

Land Nest Small / Medium Tent & Tarp Set (Tent)



Land Nest Dome Small



Land Nest Dome Medium

Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is a tent for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

Set Contents



Instruction manual



Duralumin Pin Pegs
21cm(8.25")x14



Rope with Rope Tensioner
Land Nest Dome Small
2.5m(8' 2") x 6
Land Nest Dome Medium
3m(9'8")x6



Flyx1
Inner Tentx1



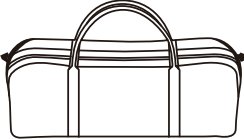
Peg Casex1



Pole Casex1

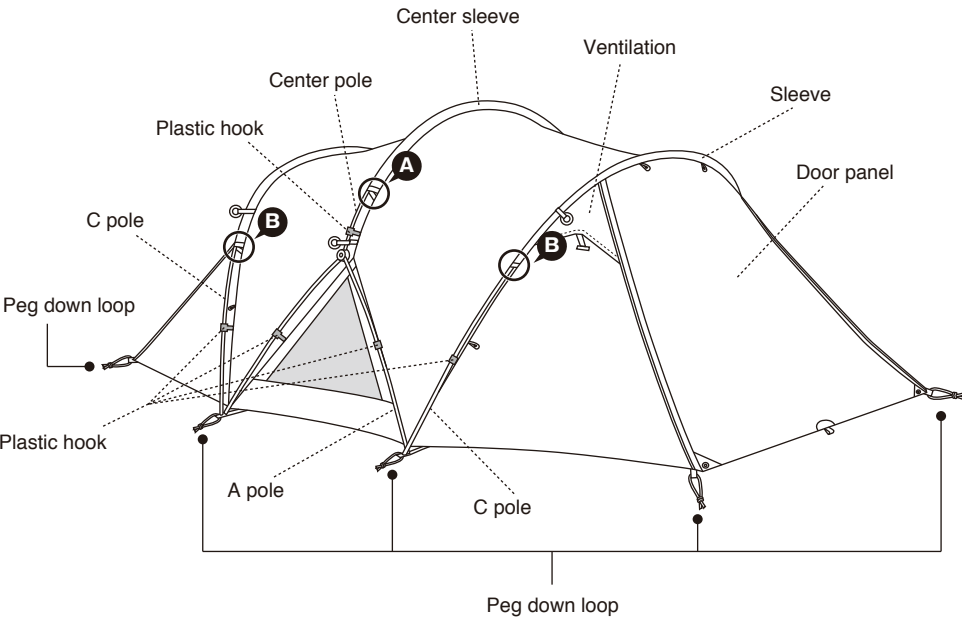


Center Polex1
A Polex2
C polex2



Carry Bagx1

Name of the Parts



Safety Precautions Before use please read thoroughly to ensure safety and to avoid accidents.

⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- The tent material is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters or cigarettes, inside the tent. The use of such heat or light sources inside a small, enclosed space is very dangerous and may result in fire, oxygen deficiency or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel, or flammable items for replenishing the fuel, inside the tent.



⚠ WARNING Misuse could result in serious injury or death.

- Pay close attention to the weather. If extreme weather is in the forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items into the tent when they are at high temperatures. Inside the tent, very high temperatures may cause heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep inside the tent.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tent. Choose an area where there is no chance of avalanches, landslides, wind gusts or sudden flooding.
- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.



⚠ CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- This product is not intended to be in permanent use.
- Sunlight can cause the surface of the Fly to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Do not assemble or use the tent close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the tent fabric.
- Firmly hold the tent/tarp pole when assembling and disassembling the tent/tarp. Unexpected accidents may occur due to the Pole ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity.
- Firmly secure the Pegs, Guy Lines, etc.
- If the tent is left in the sun for long periods, the materials may fade in color or the fabric may deteriorate and lose strength. Do not leave the tent set up permanently.

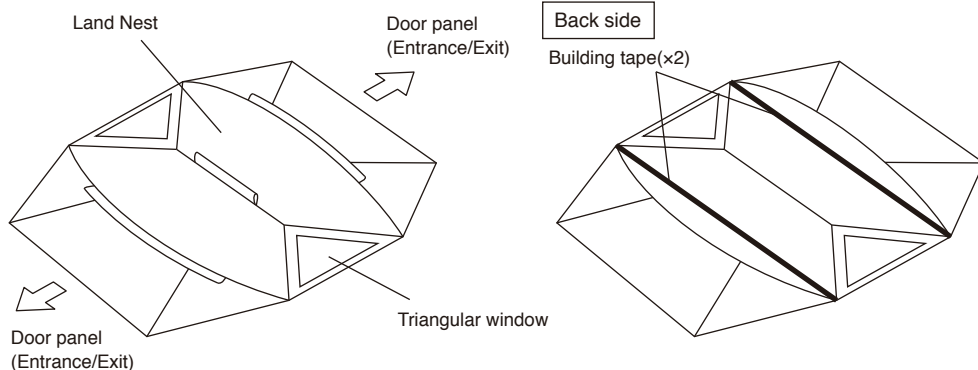
Maintenance & Storage

- A combination of Polyester fabric is used for this product. Taking the material characteristics into consideration, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storing, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a breezy and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- *Do not flip the tent over with poles still in the sleeves, as the poles may break, and cloth damage may occur.
- Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant, applying an excessive amount of lubricant will stain the cloth. Ensure that the cords inside the poles are not pulled unnecessarily.
- Store the product in a well-ventilated area, away from heat and moisture.
- Using the zipper when it is covered with mud, sand or dust may cause wear or damage. Clean the zipper with a brush before use. Apply small amounts of silicone lubricant to the zipper regularly to ensure smooth movement. Do not apply excessive amounts of lubricant as it will leave stains on the cloth.
- Minor damage to the cloth can be mended with repair tape that can be purchased from your local outdoor gear retailer. Refer to the product instructions for the correct use of such repair tape.
- Depending on the conditions during use, the tent material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain the product (including all accessories such as the pegs).

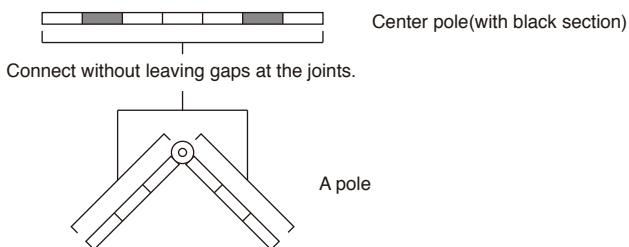
Instructions for Use

Follow the instructions below to set up and disassemble. Practice set up before camping and check to ensure all the accessories are functioning. Excessive setup and tear down may damage the body or poles, potentially resulting in an accident. Please read this manual carefully before use.

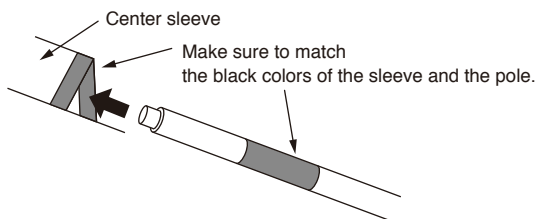
- ① Spread the fly on a flat area.
First, check the direction of the two door panels for the entrance and exit.
Make sure that both buckles of the building tape are connected. If they are disconnected, be sure to connect them before setting up the tent. The triangular window should be facing upwind.



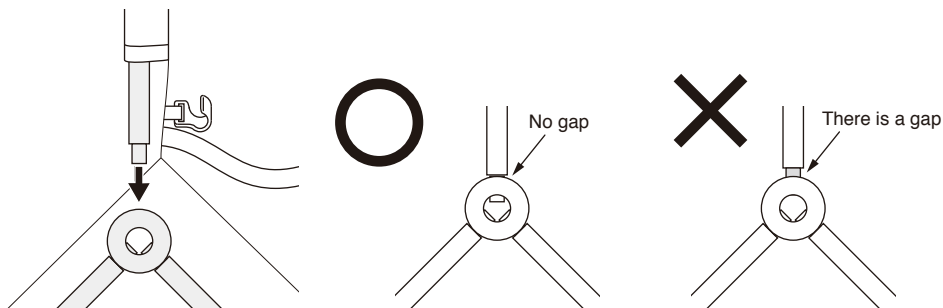
- ② Extend center pole and A pole x 2 and connect them firmly.
*Make sure to connect them without leaving gaps at the joints.



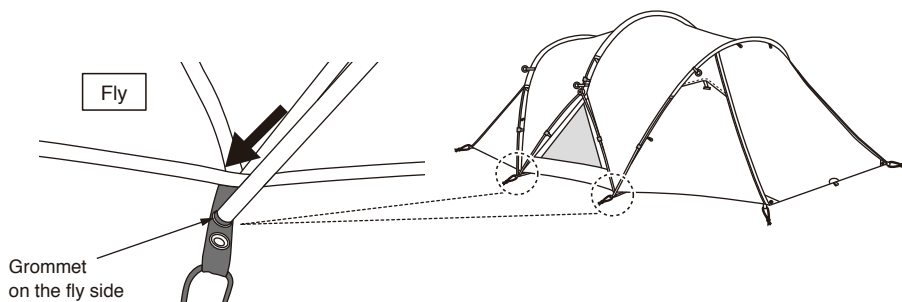
- ③ Check the Ⓐ point (refer to "Name of the Parts") and insert the center pole into the center sleeve.



- ④ Connect the A pole to one side of the center pole.
Make sure the tip of the center pole is fully inserted into the A pole.

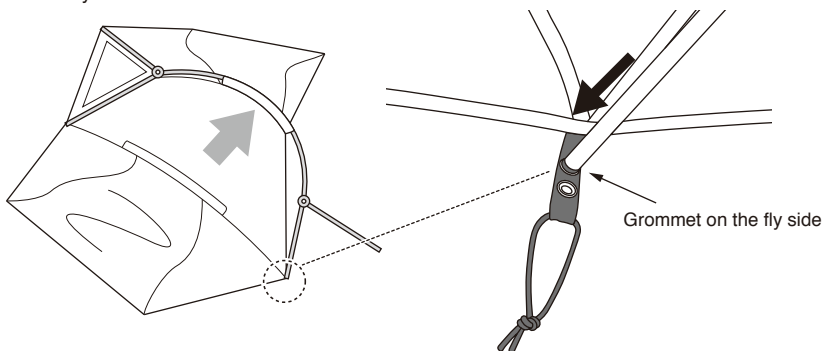


- ⑤ Insert the tip of the A pole into the grommet on the fly side (two locations).

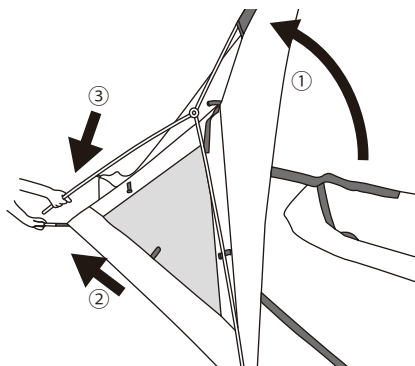


- ⑥ Insert the other side of A pole into the center frame as shown in step ④.

- ⑦ While bending the center pole as shown in the figure below, insert one end of the A pole into the grommet on the fly side.

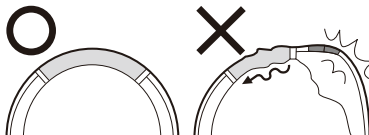


- 8** While slowly raising the entire pole, pull the grommet toward you.
Insert the other end of the A pole into the grommet on the fly side.

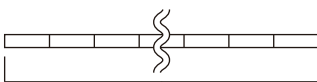


①~②: Pull the grommet towards you while raising the pole.
*At this time, Make sure that the black section fits inside the sleeve. Please do this while checking the overall balance.

③: Insert A pole into the grommet.
*Once the poles are standing on their own, check that they are firmly connected to each other.

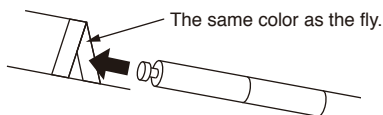


- 9** Extend both C poles and connect the sections firmly.
*Make sure to connect them without leaving gaps at the joints.

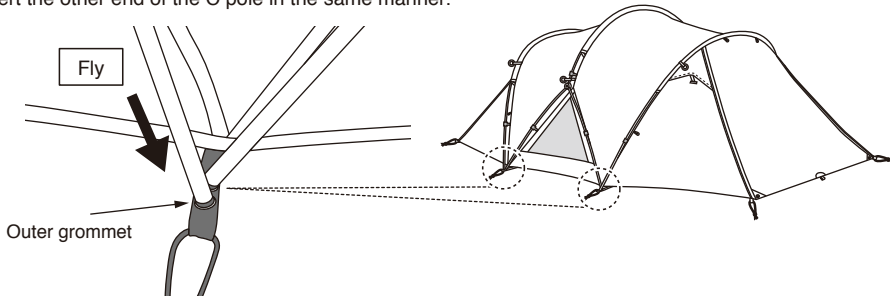


Connect without leaving gaps at the joints.

- 10** Check the [B] point (refer to "Name of the Parts") and insert the C pole into the sleeve.



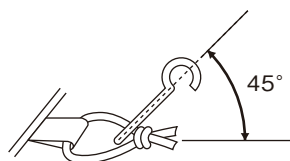
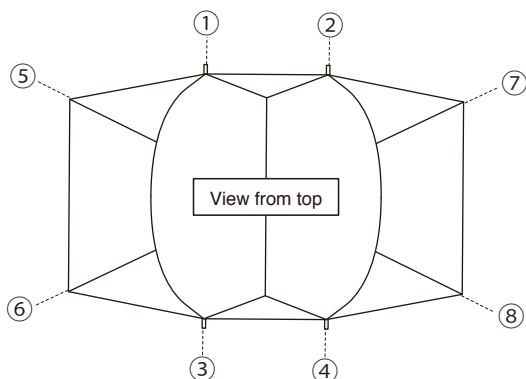
- 11** After inserting the C pole into the sleeve, insert the tip of the C pole into the outer grommet.
Insert the other end of the C pole in the same manner.



- 12** Insert the other C pole into the center frame, in the same manner as step ⑪.

- 13** Hook the plastic hooks on the fly onto the each of the poles.
Insert the duralumin pegs through the peg down loops on the hem and then insert the pegs.
*Please drive the pegs all the way into the ground.
*If the peg is driven in too hard, it may bend, break, or otherwise be damaged. If the peg hits an obstacle such as a stone, change the location of the peg before hammering it in.
*If you peg down the door without closing the zipper, you may not be able to close the door after the tent is set up.

- 14** Gently pull each corner loop in the order shown below and peg down without any slack.



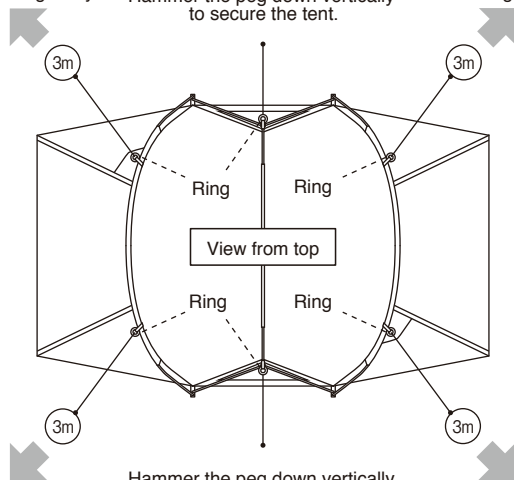
Drive the peg into the ground at 45° angle.

- 15** Stretch each rope and drive in the pegs.

Hammer the peg down diagonally.

Hammer the peg down vertically to secure the tent.

Hammer the pegs down diagonally.

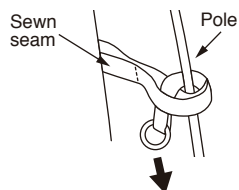


Hammer the peg down diagonally.

Hammer the peg down vertically to secure the tent.

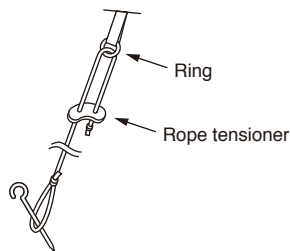
Hammer the pegs down diagonally.

How to attach the rope with ring



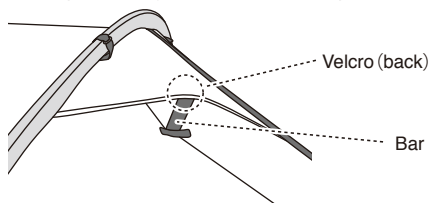
Wrap the tape around the pole, thread between the tapes next to the seam and pull.

How to attach the rope



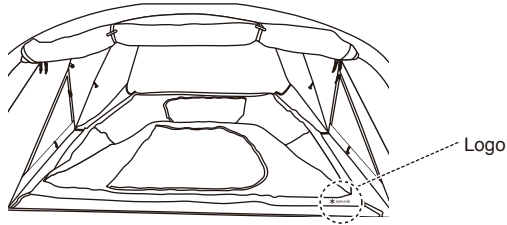
- 16** Pull the rope tensioner on the rope to apply tension. Be careful not to pull the rope too much. If you pull too hard, the fly may be damaged.

- 17** Connect the A pole to one side of the center pole. Make sure the tip of the center pole is fully inserted into the A pole.

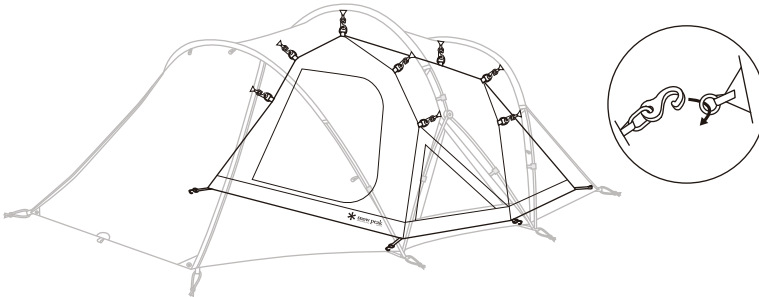


How to install the inner tent

- 1 Check the front and back of the inner tent and spread it out inside the room.
The side with logo at the bottom should face inside the room.
*There is no front/back setting on the Fly itself.

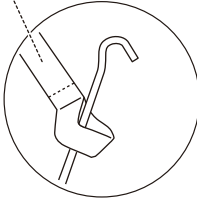


- 2 Hook the plastic hooks of the inner tent onto the plastic rings inside the fly.



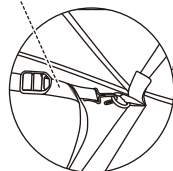
- 3 Attach each corner of the bottom according to the diagram below.

Peg down tape

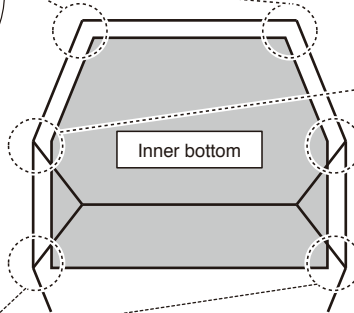


Hook the peg-down tapes at the two rear locations to the pegs that hold the fly.

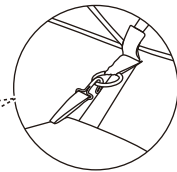
Tape with hook



Hook the tape with hooks (with adjusters) attached to the bottom corners onto the rings on the inside of the fly hem.



Hook the tapes with hooks on both sides of the bottom to the rings on the inside of the fly hem.



Precautions for Disassembly and Storage

- Please make sure that the product is sufficiently dry before storing it.
- If the wind is strong, wait for it to subside before disassembling the shelter.
- If you have attached an inner room, be sure to remove the inner room or any other products from the shelter before disassembling it.
- Please ensure nothing is inside the shelter and that all panels and windows are closed.
- Please ensure that all belts are connected before taking down the shelter. Connecting the belts makes it easier to peg down the shelter next time.
- Please fold the main poles from the center each time. If you fold the main poles from the edges, the shock cord inside the pole may stretch or break, causing the frame to bend or break.
- Remove all pegs, clean them, and store them in the peg case with their heads facing down. Store all frames in the frame case. The frame should be stored with its head facing down in the frame case. If the frame is exposed, it may damage the fabric or the carry bag.

Regarding Condensation

Mist is a collection of water droplets suspended in the air that turns into condensation in rapidly falling temperatures. In smaller spaces such as the inside of a tent or shelter, water vapor concentration is higher than in an ordinary room and frequently results in more condensation. Depending on the surrounding conditions, it may be impossible to avoid condensation completely, even with waterproof materials. To reduce condensation, allow steady ventilation while the tent is in use.

Water-Repellent and Waterproof Functions

- A combination of polyester fabric is used in this product. Both materials are treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material.
- The water-repellent finish will lose effectiveness after repeated use. When the water repellence decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.
- Materials with high waterproof capacity are used in this product. However, if the materials are in contact with pools of water on the ground for long periods, the water may be absorbed into the material, potentially resulting in discoloration.

Regarding the Effect of Ultraviolet Rays

- A UV protection treatment has been applied to the fly material. The UV protection treatment will lessen the permeation of ultraviolet rays, which are harmful to humans, and slow the deterioration of the fly.
- *The UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the deterioration of the material's strength.
- When the tent material is exposed to sunlight for long periods, color degradation or strength deterioration may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- If the material deteriorates due to ultraviolet rays and is badly damaged, it may become irreparable.

FAQ

Q: What can be done if a pole is broken while the tent is in use?

A: For an emergency treatment, use a repair pipe or splint, and secure with vinyl tape. Or fully disassemble the tent for repair.

Q: What can be done if the tent/tarp cloth is damaged or rips while the tent is in use?

A: Seal the area with packing tape on both sides or use a tent repair kit that can be purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.

Q: What can be done when the water-repellent finish degrades?

A: The water-repellent finish will lose its effectiveness with repeated use. When the material's water repellence decreases, please use a water-repellent spray that can be purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.

Q: What can be done if mold develops on the tent material?

A: Wipe the affected area with a dry cloth and sterilize with alcohol. When the material has a color change due to mold, this color change cannot be removed. Removing mold with excessive force may result in further deterioration of the material and the coating finish.

Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following: 1. Material deterioration caused by age. / 2. Damage caused by modifications or rough handling. / 3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual. / 4. Damage caused by unexpected accidents. / 5. Any damage other than defects in the manufacturing process. / 6. Damage caused by dust or rust. / 7. Damage and defects caused by dismantling the product. / 8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks. / 9. Deterioration or failure of parts due to friction. / 10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products.

Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

Spec

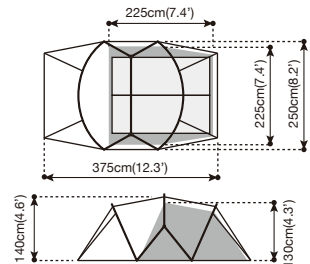
Small size

Material: Fly/75D Polyester Taffeta, PU coating, Waterproof rating: 1,800mm minimum, water-repellent finish, UV protection treatment, Inner Wall/68D Polyester Taffeta, Bottom/210D Polyester Oxford, PU coating, Waterproof rating: 1,800mm minimum; Pole /A6061 (Φ13mm (0.51"))

Carry Bag Size 65×20×25(h)cm (25.6"×7.9"×9.8")

Weight: 7.2kg (15.8 lbs.)

●Capacity: 2 persons



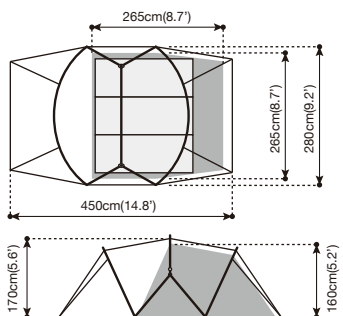
Medium size

Material: Fly/75D Polyester Taffeta, PU coating, Waterproof rating: 1,800mm minimum, water-repellent finish, UV protection treatment, Inner Wall/68D Polyester Taffeta, Bottom/210D Polyester Oxford, PU coating, Waterproof rating: 1,800mm minimum; Pole /A6061 (Φ13mm (0.51"))

Carry Bag Size 70×21×25(h)cm (27.6"×8.3"×9.8")

Weight: 8.7kg (19.2 lbs.)

Capacity: 3-4 persons



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

取扱説明書：Ver 1.01

TP-870

ランドネストタープセット

SET-259 / SET-260

ランドネスト S / M テントタープセット(タープ)



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

注意事項

フィールドでは予測不可能な事態が突発的に発生し、時にはプロダクツの性能を超えるような状況に直面する場合もあります。以下の説明がすべての危険な状況を説明している訳ではありません。プロダクツの性能をよく理解したうえで安全なキャンプをお楽しみください。

安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

危険 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- このタープの素材は難燃性ではありません。テント内では燃烧式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災の恐れがあり大変危険です。
- タープ下に燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用の前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強いときや悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。天候によりタープ下は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。
- タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグや張り綱がしっかりと繋がれているかどうかを定期的に点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。



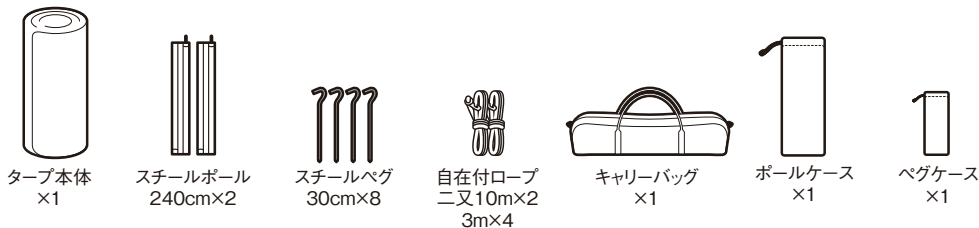
注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。
- 日差しにより本体表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を振り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度不足を起きますので、常設用として使用しないでください。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようフレームをしっかりと支えて作業してください。フレーム先端のハネ返しなどで思わぬ事故に繋がる恐れがありますので必ず周囲の安全を確認してください。
- ペグとロープでしっかりと固定して使用してください。
- 薄い生地を使用しますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとの常設用ロープやペグにはご注意ください。足を引っかけて転倒し、思わぬ事故の原因となります。

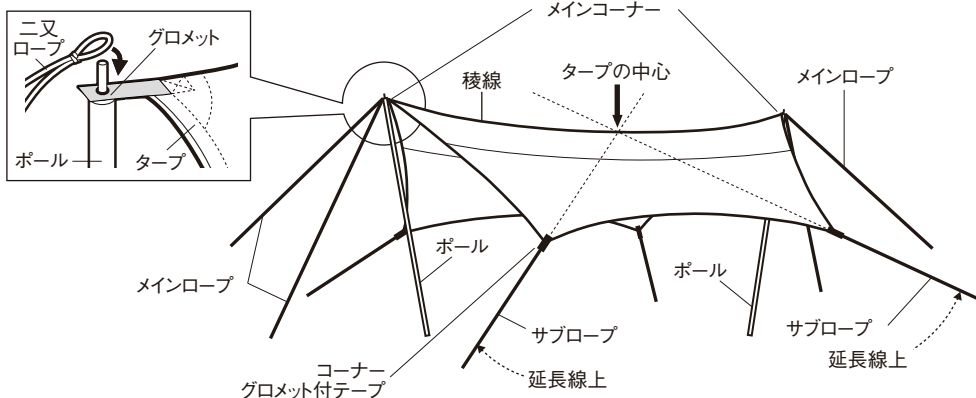
初めてお使いになる前に

品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■セット内容 ※本品はハンマーは含まれておりません。



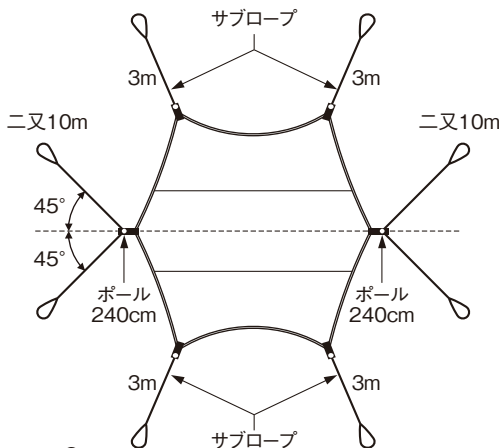
部分名称・ロープの取り付け位置



■タープへの張り網取り付け

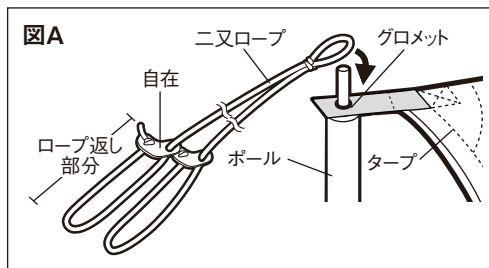
自在付ロープ

- ・メインロープ 二又10m×2
- ・サブロープ 3m×4



設営の手順

■設営・撤収・収納は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。
無理な設営・撤収は、本体やポールの破損、事故の原因になります。

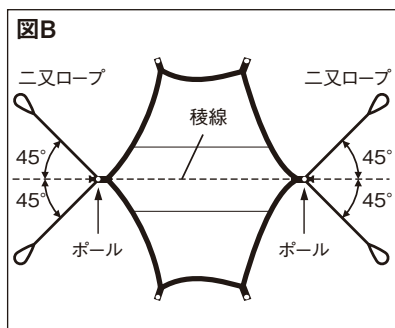


0) 設営は必ず2人以上で行ってください。

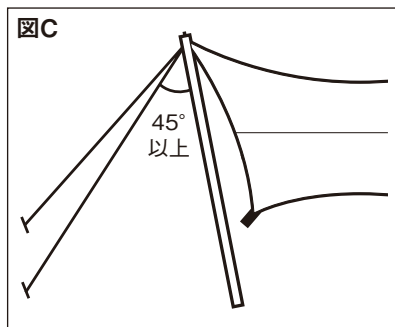
1) タープ本体を平らな場所に広げます。

2) ポール先端をメインコーナーの三角金具に差し込み、その上からメイン用二又ロープを掛けます。
(二ヵ所) この時、ロープの返し部分は自在の位置を調節し、すべて同じ長さにしてください。

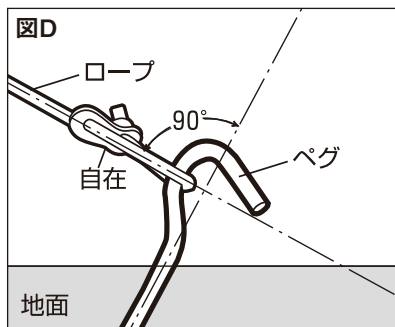
【図A】



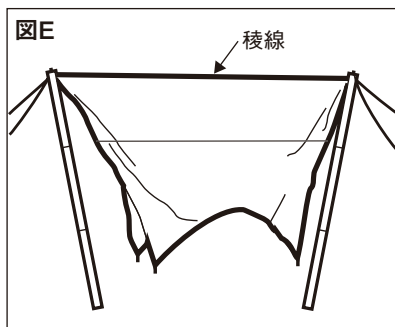
3) 2本のポールを立ち上げ、それぞれを結ぶタープの稜線に対して外側に二又ロープを引き、ポールを中心に左右それぞれ約45°に開いた位置にベグダウンします。【図B】



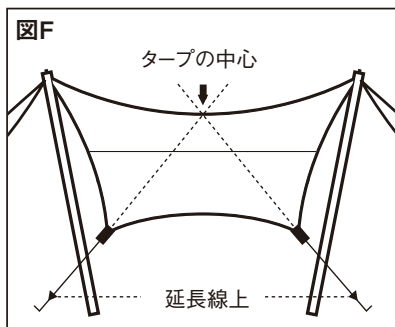
※それぞれのロープ間の角度が90°以上広い位置でベグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。【図B】 ロープの角度がポールに対し45度以上となるのが理想的なベグダウンの位置です。【図C】



また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにベグダウンします。【図D】

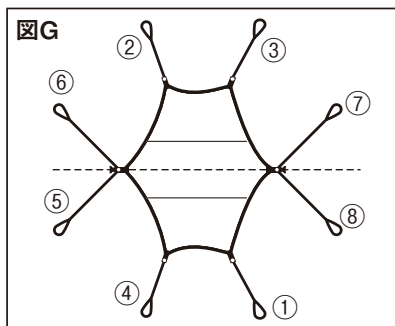


- 4) ロープの自在の位置を調節し稜線部分がしっかりとテンションのかかった状態にします。【図E】

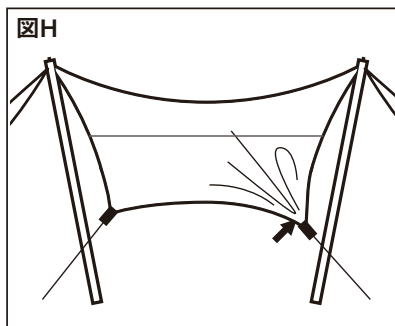


- 5) タープの中心から両翼のコーナーを結ぶ延長線上(各コーナーのグロメット付テープの取り付け方向の延長線上)にサブロープを引きベグダウンします。(4ヵ所)【図F】

※ロープの方向が狂うと、シワの原因になり、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。



- 6) サブロープから番号順にテンションを掛けます。両翼のサブロープは対角線のローテーションで8割程度の力で均等に引き、稜線部の緩みが奇麗に取れた後に、メインロープのテンションを掛けます。最後にすべてのロープをもう一度、番号順にあと2割の力で引き、仕上げます。【図G】



※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合は、その方向に大きなしわが発生します。しわの出ているコーナーのサブロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。【図H】

※タープが緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまうなど、大変危険です。

- 7) 仕上げたときのポールの角度はポール先端がメインロープのテンションに引かれ、外側に若干傾斜するようになります。その時、ロープの角度がポールに対し45度以上となるのが理想的なベグダウンの位置です。【図C】

ケースへの収納

最初にポールをゆっくり倒し、先端の金具とメインロープを外します。ベグを抜いて、それぞれのロープを束ねた後、キャリアバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリアバッグの中に入れます。

- ☐ ポールやベグはそれぞれ付属の専用ケースに先端部が上になるように入れ、キャリアバッグに収納してください。むき出しの状態で収納すると本体生地を損傷することがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭い空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となり結露が発生します。特に防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。

撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農業などでPUコーティングが破壊され耐水压が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品の生地にUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。
- ※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。

メンテナンス方法

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお問い合わせいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 本製品にはポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、若干の色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや異臭、生地の色うつり、生地の劣化などのトラブルの原因となりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかい布などで汚れを落としてから保管してください。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。またポール内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ご使用により広囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- 次回の使用に備え、ベグなどの付属品も含め、十分に保守、点検をしてください

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

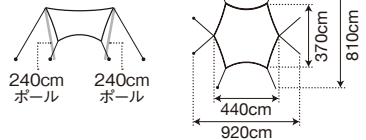
1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命。
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障。
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障。
4. 不測の事故による商品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやさびによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障。
10. 他社製品との組合せによる故障。

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 - 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

- 材質:210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・撥水加工・UVカット加工
- セット内容:タープ本体、スチールボール(240cm×2)、スチールペグ(30cm×8)、自在付ロープ(二又用10m×2、3m×4)、キャリーバッグ、ボールケース、ペグケース
- キャリーバッグサイズ:75×15×18(h)cm
- 重量:7.2kg

対応人数
4名



不明な点やお気付きの点がございましたら、
販売店様または弊社ユーザーサービスまで
お問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス
 **0120-010-660** (9:00~17:00)
Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

Product Manual : Ver 1.01

TP-870

Land Nest Tarp Set

SET-259 / SET-260

Land Nest Small / Medium Tent & Tarp Set (Tarp)



Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is a tarp for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

Safety Precautions : Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid



DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- The material of this tarp is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters, or cigarettes, inside the shelter. The use of fire in a confined space is very dangerous due to the risk of fire.
- Do not bring flammable materials, or items for storing or refilling fuel, under the tarp.



WARNING Misuse could result in serious injury or death.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If extreme weather is in the forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items at high temperatures under the tarp. The temperature under the tarp will be elevated in warm weather, and excess heat could cause heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tarp. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.
- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.



CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- This product is not intended to be in permanent use.
- Sunlight can cause the surface of the tarp to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Do not assemble or use the tarp close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- Please do not leave the tarp set up permanently, as weather conditions and sunlight may cause a loss of strength, fading or fabric deterioration.
- Resin and sap is difficult to remove. Please avoid setting the tarp up under trees where the sap might drip. Using a solvent to remove resin will damage the fabric and coating.
- Firmly hold the tarp when assembling and disassembling. Unexpected accidents may occur due to the pole ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity.
- Firmly secure the pegs, ropes, etc.
- Since this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- Please pay attention to the rope and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.

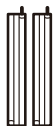
Before using for the first time

Although we take every precaution to ensure the quality of our products, please be sure to test the product and check the accessories and setup procedure before using while camping. If any problems occur, please contact the dealer where you purchased the product or Snow Peak user service.

Set Contents



Tarp
x1



Steel pole
240cm(7.9')
x2



Steel peg
30cm(12")
x8



Forked rope with
rope tensioner
10m(32.8')x2,
3m(9.8')x4



Carry bag
x1

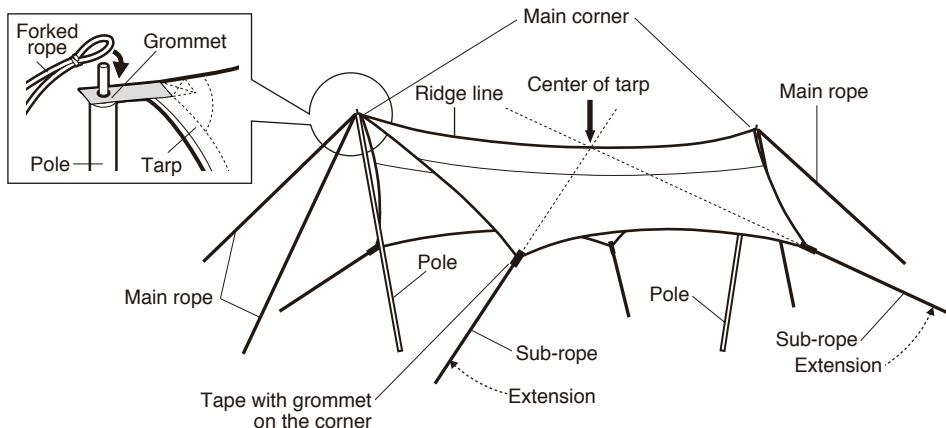


Pole case
x1



Peg case
x1

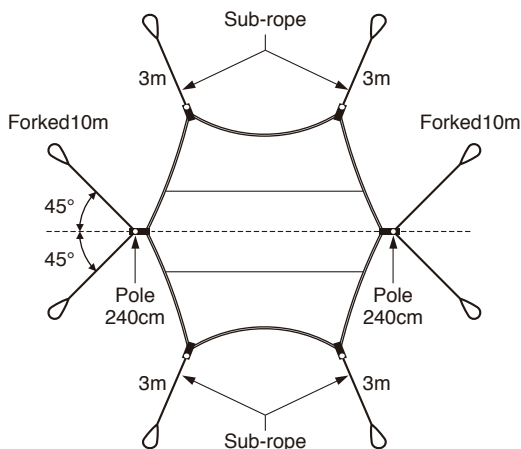
Name of the Parts・Location of rope



Location of rope

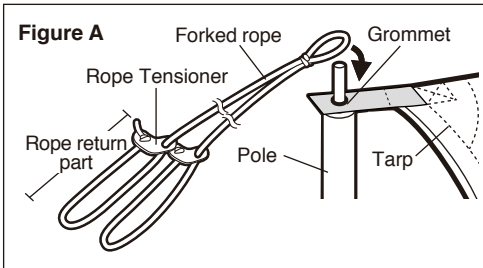
Rope with rope tensioner

- Main rope Forked 10m(32.8') x 2
- Sub-rope 3m(9.8') x 4



Setup Procedure

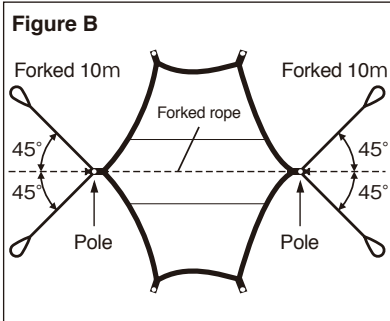
■ Follow the instructions below to set up/ disassemble the product. Always practice first before camping. Excessive assembly and disassembly may damage the tarp or poles, potentially resulting in an accident.



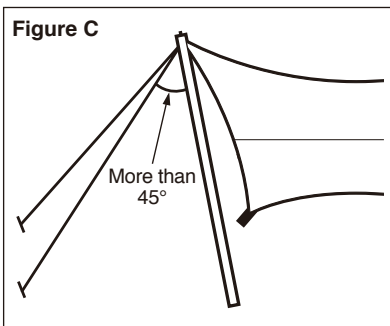
0) Make sure that two or more people take part in the setup.

1) Spread the tarp on a flat surface.

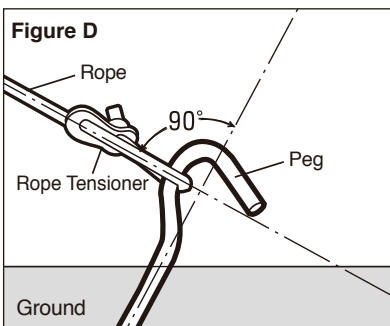
2) Insert the tip of the pole into the triangle bracket of the main corner and hang the center loop of the main forked rope (2 places) from above. At this time, position the rope tensioner of the rope and make the ropes all the same length.



3) Stand up the two poles, pull the forked rope outward against the ridge line of the tarp connecting each, and peg down at 45 degrees to each side of the pole [Figure B].

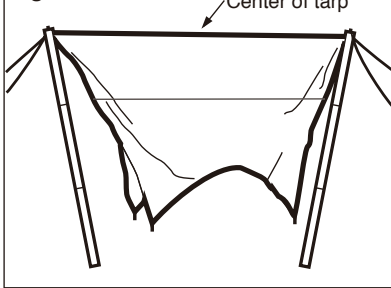


*If you peg down at a position where the angle between each rope is wider than 90 degrees, the tension will not be transmitted to the poles, and you will not be able to complete the setup [Figure B]. The ideal peg-down position is 45 degrees from the poles. [Figure C].



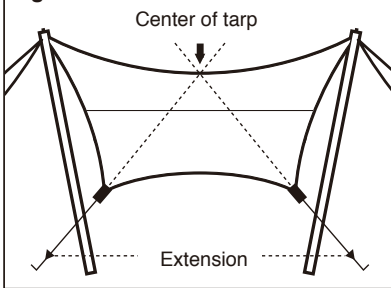
Angle the peg 90 degrees to the rope. [Figure D].

Figure E



- 4) Adjust the position of the rope tensioner of the rope so that the ridge portion is firmly tensioned [Figure E].

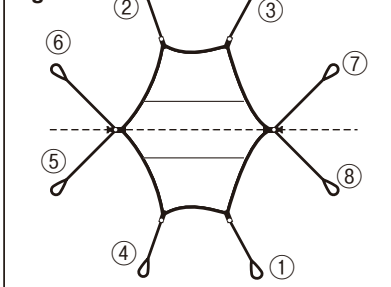
Figure F



- 5) Pull the sub ropes and peg down on the extension line connecting the center of the tarp to the corners of both wings. The extension line is the direction of the tape with grommets at each corner (4 places). [Figure F]

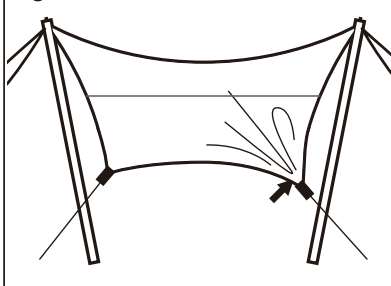
* Be aware that if the rope is pulled in the wrong direction, it may cause wrinkles and prevent proper setup.

Figure G



- 6) Apply tension on the subrope following the numerical order shown. Pull the sub ropes on both wings evenly with about 80% force in a diagonal rotation, and then tension the main tape after the looseness of the ridge has been removed. Finally, all ropes are pulled again in numbered order with the remaining 20% force. [Figure G]

Figure H



*Please be careful not to pull the rope too tight. If it is pulled too hard, large wrinkles will occur in that direction. Loosen the sub ropes at the corners where wrinkles appear and adjust the overall tension balance. [Fig. H]

*Using a tarp in a loose or wrinkled condition is very dangerous, as it can collapse the the wind or collect excessive amounts of water.

- 7) When finished, the pole should be angled so that the tip is pulled by the tension of the main ropes and slopes slightly outward. The ideal peg-down position for the rope is 45 degrees or more in relation to the pole. [Figure C]

Precautions for Disassembling/Storage

- Please dry the tarp sufficiently before storing.
- Remove all pegs, clean off any dirt, and store in the peg case facing down. Please be careful not to lose or forget to remove any of the pegs.

Regarding Water-Repellent and Water-Proof Functions

- The fabric of the tarp is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. In addition, the water repellency will deteriorate over long periods of time.
- The tarp is made of highly waterproof fabric, but if high water pressure is intensively applied from rain for a long period of time, water may seep in. Please be careful.

Regarding The Effect of Ultraviolet Rays

- UV protection is applied on the tarp fabric. The UV protection treatment will lessen the permeation of ultraviolet rays, which are harmful to humans, and slowdown the deterioration of the material.
 - * The UV protection treatment does not completely prevent the influence of ultraviolet rays on humans or stop the deterioration of the strength of the material.
- When the tarp material is exposed to sun light for long periods of time, color degradation or deterioration of the fabric may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- If the material deteriorates due to the influence of ultraviolet rays and is damaged, it may become irreparable.

Maintenance

- A polyester fabric blend is used for this product. Considering the material characteristics, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storage, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration, and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a ventilated and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Poles should be cleaned of dirt and thoroughly dried before storage. Storing poles while wet will result in corrosion and loss of strength. Do not pull on the shock cord inside the pole.
- Please store this product in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and humidity.
- Depending on the conditions during use, the tent material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- In order to prepare this product for its next use, please regularly check and maintain the product (including all accessories such as the pegs).

Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following:

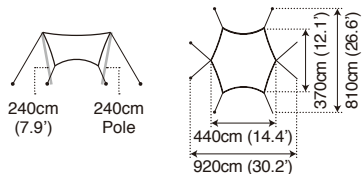
1. Material deterioration caused by age
2. Damage caused by modifications or rough handling
3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual
4. Damage caused by unexpected accidents
5. Any damage other than defects in the manufacturing process
6. Damage caused by dust or rust
7. Damage and defects caused by dismantling the product
8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks
9. Deterioration or failure of parts due to friction
10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's

Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

- Material(s): 210D Polyester Oxford, PU coating
Waterproof rating: 1,800mm minimum, Water-repellent finish, UV protection treatment
- Set contents: Tarp, Steel pole 240cm (7.9') x 2, Steel peg 30cm (12") x 8, Forked rope with rope tensioner 10m(32.8') x 2, 3m (9.8') x 4, Carry bag, Pole case, Peg case
- Carry Bag Size: 75x15x18(h)cm (29.5"x 5.9"x 7.1")
- Weight: 7.2kg (15.9lbs)

- Capacity: 4 people



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN VIETNAM